



こども ことしも  
<子供たちへ> きょう 今日  
ひと み の「えがお!」は  
おうちの 人に見せてください

新年度がスタートして約2週間が経ちました。今日は学級懇談会です。よろしくお願いいたします。私からは「令和6年度の学校経営」についてお知らせいたします。

## 1 体験学習の充実

- 今年度も子供たちがわくわくするような体験学習を充実させていきたいと考えています。
- ・本物に触れること、体験したことは忘れません。体験がきっかけで将来の夢等につながる子もいます。体験で気づき、発見することが学びにつながると考えています。
  - ・小さなものでは授業での体験学習（理科の実験、社会科の実物教材にふれる等）。また、学年単位での校外学習、地域人材と学ぶ体験学習、外部人材（芸術文化やスポーツ等）による学年や全校単位での体験学習活動等、可能な限り計画・実施していきたいと考えています。

## 2 学力向上

- 国語科・算数科を中心に、引き続き学力向上に取り組みます。
- ・昨年度の千葉県標準学力検査等の結果を見ますと、学力がついてきていることがわかりました。今年度はこれを確実に定着させていく1年にしていきます。

### <具体的な取り組み>

- ・国語科の「書く力」が身につくような指導のあり方について、全職員で研修に取り組み、授業実践していきます。
- ・算数科では5月から全学年で少人数指導（ティームティーチング）を取り入れ、基礎基本を確実に身につけさせていきます（勤務日数の関係で週3日の少人数指導となります）。
- ・全学年で「ちばっ子チャレンジ100」を学習に取り入れます。（ちばっ子チャレンジ100は基礎・基本の定着や思考力、判断力、表現力等を高められるよう千葉県教育委員会が作成した問題です。）
- ・本との出会いを大切にする読書活動を推進します。今年度も図書室の活用や各学年の必読書への取り組み、「読書まつり」などに取り組みます。
- ・令和のスタンダードとしての一人1台端末（タブレット端末）を活用した学習に取り組みます。

### 3 安心して学べるよりよい学校づくり

○児童自身から「みそら小のよい所（自慢）」として「あいさつ」「ありがとう」「黙働清掃」「いじめのない学校」等があげられました。



- ・「あいさつは魔法の言葉」として朝や日常のあいさつを習慣化していきます。
- ・落ち着いた思いやりのある学級経営、生徒指導の機能をいかした学級経営（自己決定、自己存在感、共感的理解）に努めることで自己肯定感を高めます。
- ・毎月の児童との面談や児童理解により、いじめゼロ（事案が発生した場合は早期発見、早期解決）に努めます。
- ・全職員による児童への賞賛の言葉はもとより「校長室便り（えがお）」で児童の素敵な活動や行動を紹介していくことでそれらの行動を学校全体に広めていきたいと考えています。
- ・今年度もタイムライン、校長室便り（えがお）、学校便り、学年便り、ホームページ等で学校の様子を保護者、地域に情報発信していきます。

### 4 体力の向上を図ります

○全国的に体力の低下が見られていますが、みそら小でも同様です。新体力テストでは体を動かす「タイミングの良さ」に関する種目（反復横跳び、立ち幅跳び、ボール投げ）で低い傾向が見られました。



- ・今年度も毎週火曜日の昼休みを「体力向上の日」として「遊友スポーツランキングちば」の取り組みを行い、児童の運動意欲を高め、体力向上を図ります。また、縄跳びを積極的に取り入れ「タイミングの良さ」を高めていきます。
- ・外遊びの奨励や正課体育の充実を図ります。

このように学校職員全体で、全力で子供たちの指導、支援にあたってまいります。目標の達成は学校のみでは難しい場合もあります。家庭学習や規則正しい生活習慣など、ご家庭にも協力していただくことで「学校教育力+家庭教育力=子供たちの成長」につながります。家庭学習では先日お配りした「旭中学校区 家庭学習の手引き」をご覧ください。家庭学習に取り組んでください。なお、タブレットパソコンは週1回程度持ち帰りますので家庭でもご活用ください。

今年度もどうぞ学校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆みそら小の教育活動を図に表した「令和6年度 みそら小学校 グランドデザイン」はホームページに記載していますので、合わせてご覧ください。

